

令和5年度 61回生 授業概要（シラバス）

|         |   |                     |                     |
|---------|---|---------------------|---------------------|
| 科目名     | 老年看護援助論Ⅰ  | 分野/教育内容             | 専門分野/老年看護学          |
| 開講年次・時期 | 1年後期  令5年12月20日   | 単位数/時間              | 1単位/30時間            |
| 担当講師名   | 外部講師  山根  大助  | 所属/役職               | 介護老人保険施設ほほえみの里/看護師長 |
|         |   | 資格・免許               | 看護師                 |
|         | 外部講師  内記  加奈子   | 所属/役職               | 県立山田病院  /  主任看護師    |
|         |   | 資格・免許               | 看護師                 |
|         | 外部講師  戸由  香奈子   | 所属/役職               | 県立山田病院  /  主任看護師    |
|         |   | 資格・免許               | 看護師                 |
|         | 看護教員  金沢  瞳   | 所属/役職               | 専任教員                |
| 資格・免許   |   | 看護師、医療リンパドレナージセラピスト |                     |
| 授業の概要   | 加齢による生理的変化の特徴や対象に必要な看護・援助、介護予防の視点を学ぶ  |                     |                     |
| 到達目標    | 加齢による生理的変化とその特徴・看護や介護予防の視点を理解し、今後の高齢者との関わりに生かす  |                     |                     |
| 事前学習内容  | 次の授業内容の教科書や文献を事前に熟読し、積極的に授業に臨むこと  |                     |                     |
| 成績評価の方法 | ・〔金沢〕筆記試験（40点）<br>レポ-ト評価（清潔：10点、高齢者体験10点、冬休み課題10点）<br>・〔内記〕筆記試験：高齢者の食事への看護（摂食嚥下、低栄養、脱水）（10点）<br>・〔戸由〕筆記試験：廃用症候群のアセスメントと看護（10点）<br>・〔山根〕筆記試験：高齢者の健康維持・介護予防の援助技術（10点） |                     |                     |
| 使用テキスト  | 医学書院  老年看護学（第9版）、医学書院  生活機能からみた老年看護過程（第4版）  |                     |                     |
| 授業回数    | 授業概要(主な学習内容)  | 授業形態                | 担当                  |
| 第1・2回   | 廃用症候群のアセスメントと看護   | 講義                  | 戸由                  |
| 第1・2回   | 高齢者の食事への看護（摂食嚥下、低栄養、脱水）   | 講義                  | 内記                  |
| 第1・2回   | 高齢者の健康維持・介護予防の援助技術<br>リハビリテーションを受ける高齢者の看護   | 講義                  | 山根                  |
| 第1・2回   | 高齢者の日常生活を支えるための援助技術（高齢者体験）  | 講義                  | 金沢                  |
| 第3回     | 高齢者の日常生活を支えるための基礎的知識  | 講義                  |                     |
| 第4回     | 高齢者の視覚障害、聴覚障害への看護   | 講義                  |                     |
| 第5回     | 高齢者における転倒のアセスメントと看護   | 講義                  |                     |
| 第6回     | 高齢者の排泄への看護  | 講義                  |                     |
| 第7回     | 高齢者の清潔、衣生活への看護  | 講義                  |                     |
| 第8回     | 高齢者の活動と休息、睡眠障害、セクシュアリティへの看護   | 演習                  |                     |
| 第9回     | 高齢者へのヘルスアセスメント  | 講義                  |                     |
|         | 終講試験  |                     |                     |
| 履修上の意点  | ・グループワークは相手の考えを尊重しつつ自分の考えも積極的に述べ、活発な意見交換を行うこと<br>・疑問点や不明な点があれば積極的に質問し、その場で解決するよう主体性をもって授業に臨むこと<br>・提出物の遅れは評価の対象としない   |                     |                     |

令和6年度 61回生 授業概要（シラバス）

|             |  |         |            |    |
|-------------|--|---------|------------|----|
| 科目名         | 老年看護援助論Ⅱ   | 分野/教育内容 | 専門分野/老年看護学 |    |
| 開講年次・時期     | 2 年前期  令 6 年 4 月 9 日   | 単位数/時間  | 1 単位/15 時間 |    |
| 担当講師名       | 看護教員  金澤  瞳  | 所属/役職   | 専任教員       |    |
|             |  | 資格・免許   | 看護師        |    |
| 授業の概要       | 健康障害を有する高齢者とその家族への看護に必要な基礎的知識を学ぶ   |         |            |    |
| 到達目標        | さまざまな健康状態や受療状況に応じた高齢者の看護について理解できる  |         |            |    |
| 事前学習内容      | 次の授業内容の教科書や文献を事前に熟読し、積極的に授業に臨むこと   |         |            |    |
| 成績評価の方法     | 終講試験（90 点）、レポート評価（エンドオブライフケア 10 点）   |         |            |    |
| 使用テキスト      | 医学書院  老年看護学（第 9 版）、医学書院  生活機能からみた老年看護過程（第 4 版）   |         |            |    |
| 授業回数        | 授業概要(主な学習内容)   |         | 授業形態       | 担当 |
| 第 1 回  4/9  | 健康状態に応じた高齢者の看護（急性期）<br>入院治療、手術を受ける高齢者の看護   |         | 講義         | 金澤 |
| 第 2 回  4/12 | 健康状態に応じた高齢者の看護（慢性期）  |         |            |    |
| 第 3 回  4/16 | 健康状態に応じた高齢者の看護（回復期）<br>リハビリテーションを受ける高齢者の看護   |         |            |    |
| 第 4 回  4/17 | 健康状態に応じた高齢者の看護（終末期）、エンドオブライフケア   |         |            |    |
| 第 5 回  4/19 | 外来を受診する高齢者の看護、検査を受ける高齢者の看護   |         |            |    |
| 第 6 回  4/23 | 薬物療法を受ける高齢者の看護   |         |            |    |
| 第 7 回  4/25 | 高齢者とリスクマネジメント  |         |            |    |
| 5/2  予定     | 終講試験   |         |            |    |
| 履修上の意点      | ・ グループワークは相手の考えを尊重しつつ自分の考えも積極的に述べ、活発な意見交換を行うこと<br>・ 疑問点や不明な点があれば積極的に質問し、その場で解決するよう主体性をもって授業に臨むこと<br>・ 提出物の遅れは評価の対象としない |         |            |    |

令和6年度 61回生 授業概要（シラバス）

|           |   |         |            |    |  |
|-----------|---|---------|------------|----|--|
| 科目名       | 老年看護援助論Ⅲ  | 分野/教育内容 | 専門分野/老年看護学 |    |  |
| 開講年次・時期   | 2 年前期<br>令和 6 年 5 月 8 日   | 単位数/時間  | 1 単位/30 時間 |    |  |
| 担当講師名     | 外部講師 志田 公紀  | 所属/役職   | 県立大船渡病院    |    |  |
|           |   | 資格・免許   | 認知症看護認定看護師 |    |  |
|           | 看護教員 金澤 瞳   | 所属/役職   | 専任教員       |    |  |
|           |   | 資格・免許   | 看護師        |    |  |
| 授業の概要     | 高齢者に特有の疾病や症状の特徴を理解し、全人的な看護の視点について学ぶ   |         |            |    |  |
| 到達目標      | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 高齢者によくみられる疾患とその特徴について理解できる</li><li>・ 加齢に伴う諸機能の変化や高齢者の個別性を考慮し、援助や予防、健康教育のあり方について理解できる</li><li>・ 高齢者の身体的・社会的特徴を理解し、看護展開の実際について理解できる</li></ul> |         |            |    |  |
| 事前学習内容    | 教科書や関連文献を読み、予習したうえで授業に臨むこと  |         |            |    |  |
| 成績評価の方法   | <ul style="list-style-type: none"><li>・ [金澤] 終講試験（50 点）、レポート評価（看護過程 10 点、スピリチュアリティ 10 点）</li><li>・ [志田] 認知症看護（30 点）</li></ul>   |         |            |    |  |
| 使用テキスト    | 医学書院 老年看護学（第 9 版）、医学書院 生活機能からみた老年看護過程（第 4 版）  |         |            |    |  |
| 授業回数      | 授業概要(主な学習内容)  |         | 授業形態       | 担当 |  |
| 第 1 回     | うつ病、せん妄   |         | 講義         | 志田 |  |
| 第 2 回     | 認知症   |         |            |    |  |
| 第 3 ・ 4 回 | 認知症看護   |         |            |    |  |
| 第 1 回     | 高齢者とのコミュニケーション、コミュニケーション障害  |         | 講義         | 金澤 |  |
| 第 2 回     | 心不全   |         |            |    |  |
| 第 3 回     | 骨粗鬆症、骨折、フレイル  |         |            |    |  |
| 第 4 回     | パーキンソン病、感染症   |         |            |    |  |
| 第 5 回     | 脳卒中（脳血管疾患後遺症）   |         |            |    |  |
| 第 6 回     | 慢性閉塞性肺疾患、肺炎   |         |            |    |  |
| 第 7 ・ 8 回 | スピリチュアリティ   |         | 講義・DVD 視聴  |    |  |
| 第 9 回     | 高齢者の看護過程〈①講義・GW〉  |         | 講義・演習      |    |  |
| 第 10 回    | 高齢者の看護過程〈②GW・資料作成〉  |         |            |    |  |
| 第 11 回    | 高齢者の看護過程〈③発表・まとめ〉   |         |            |    |  |
| 6 /26 予定  | 終講試験  |         |            |    |  |
| 履修上の留意点   | <ul style="list-style-type: none"><li>・ グループワークは相手の考えを尊重しつつ自分の考えも積極的に述べ、活発な意見交換を行うこと</li><li>・ 提出物の遅れは評価の対象としない</li></ul>   |         |            |    |  |